

## II. 銃砲等の密輸動向

税関では、銃器の国内流入阻止のため、関係取締機関と水際取締りに努めているところです。税関における銃砲等密輸事件の摘発状況は以下の通りです。

過去5年間の銃砲等の摘発状況

種類	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
	銃 砲	件	8	—	3	1
丁		10	—	3	1	6
拳銃部品	件	1	—	—	1	3
	点	1	—	—	1	5

(注) 令和4年の数値は速報値。

### <銃砲等の主な摘発事例>

**[事例1]** 平成30年2月、沖縄地区税関は、ヨット内に隠匿された拳銃1丁を発見・摘発しました。



**[事例2]** 令和3年6月、横浜税関は、アメリカから到着した国際郵便物に隠匿された拳銃部品1点を発見・摘発しました。

